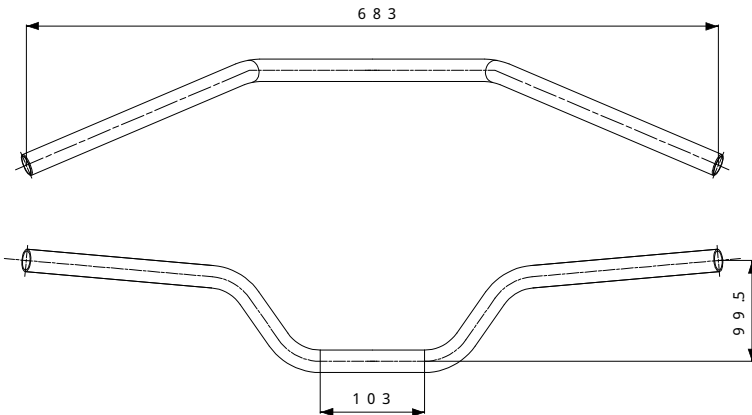




プレーン ハンドル 取扱説明書

商品番号：06-01-2004
適応車種：PCX、PCX150



ハンドルパイプ径 22.2mm
肉厚 1.6mm

- ・この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
 - ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。
 - ・このプレーンハンドルは、ノーマルハンドル高さより若干低く違和感の無い形状としております。
- 又、各ハウジング位置決め穴加工済みですので、ボルトオンで取り付け出来るPCX専用のステアリングハンドルバーです。

ご使用前に必ずお読み下さい

イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。
取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
製品を加工等された場合や取り付けされた場合は、保証の対象にはなりません。
純正ノーマルのハンドルルウエイトは取り付け出来ません。ご了承下さい。

注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・一般公道では、法定速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。
(法定速度を越える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)
- ・作業等を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行ってください。
(火傷の原因となります。)
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。
(部品の破損、ケガの原因となります。)
- ・ハンドルバー両端部には、エッジ及びカエリ等がある場合があります。作業は充分注意して行って下さい。
(ケガの原因となります。)
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。
(部品の脱落の原因となります。)

警告 この表示を無視した取り扱いをすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

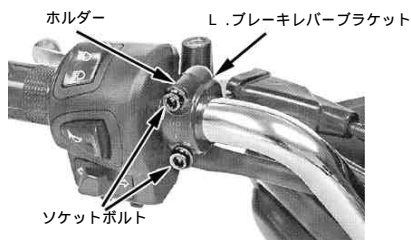
- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。
(事故につながる恐れがあります。)
- ・転倒などをした場合、必ず各部を点検しクラック等の異常の有る場合はそのまま使用せず、部品交換を行ってください。
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。
(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。
(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた商品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

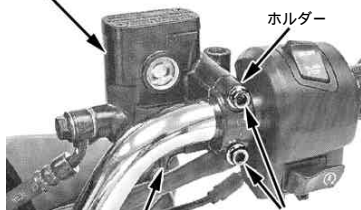
この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいませお願い致します。

～取り付け要領～

ノーマルのハンドルからソケットボルトを外し、L/Rブレーキレバーホルダーを取り外します。

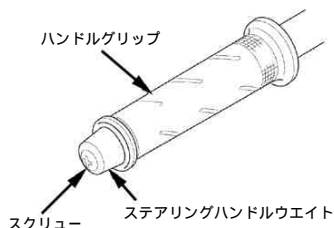


フロントブレーキマスターシリンダー

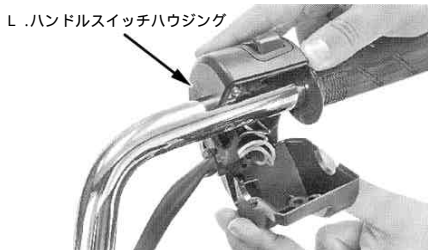
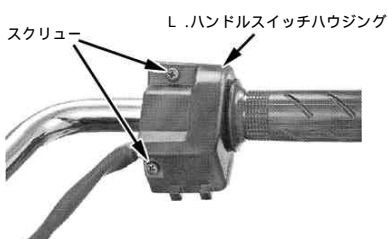


R.ブレーキライトスイッチコネクター

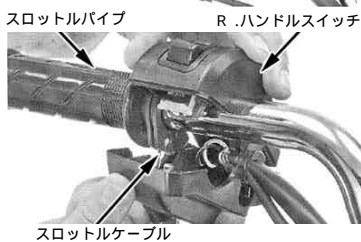
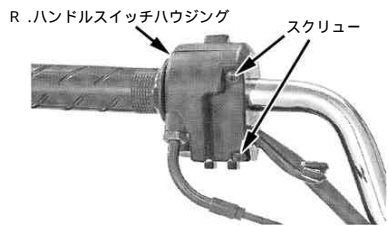
L/Rハンドルウエイト部のスクリーをを外し、エンドウエイトを取り外します。



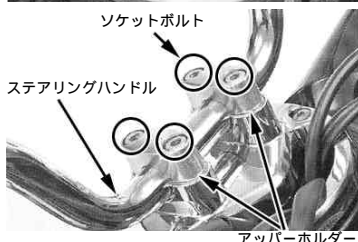
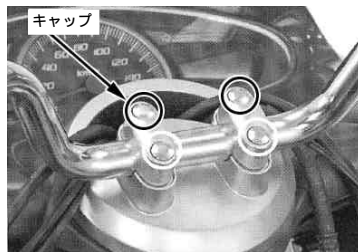
L.ハンドルスイッチハウジングのスクリーを外し、ハンドルからスイッチハウジングを取り外します。



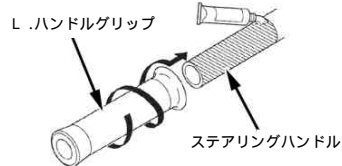
R.ハンドルスイッチハウジングのスクリーを外し、スイッチハウジングを上下に分割し、スロットルパイプからスロットルケーブルの接続を外し、スイッチハウジングとスロットルパイプをハンドルから取り外します。



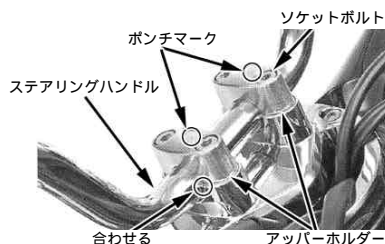
ハンドルホルダーのボルトキャップを外し、ソケットボルトを外し、ハンドルホルダーからステアリングハンドルを取り外します。



キットのステアリングハンドルのL.グリップ部接着面にセメダイン#540を薄く塗布し、使用するグリップを回しながら取り付けます。



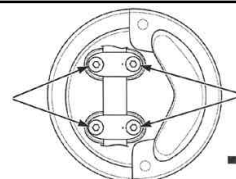
ハンドルホルダーにキットのステアリングハンドルをセットし、ハンドルアッパーホルダーのポンチマークがある方を前方に向け、ソケットボルトで取り付けステアリングハンドルの位置を調整します。



ポンチマークのある方(前方)のソケットボルトを規定トルクで締め付けた後、反対側のソケットボルト(後方)を規定トルクで締め付けボルトキャップを取り付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。

トルク：2.7 N・m (2.8 kgf・m)

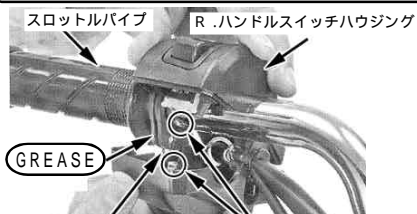


ステアリングハンドルのスロットルパイプ部摺動面に薄くグリースを塗布し、取り外しと逆手順でステアリングハンドルにスロットルパイプ、スロットルケーブルを取り付けスイッチハウジングの突起部をステアリングハンドルの穴位置に合わせ取り付け、スクリーを規定トルクで締め付けます。

L.スイッチハウジングも同様に突起部をステアリングハンドルの穴位置に合わせ取り付け、スクリーを規定トルクまで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。

トルク：2.5 N・m (0.26 kgf・m)

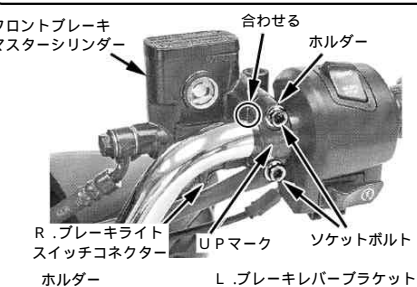


スロットルケーブル 合わせる

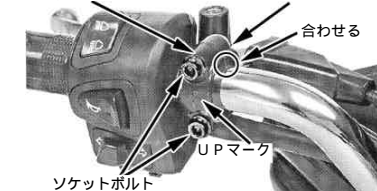
取り外したL/Rブレーキレバーホルダーを取り付けます。ホルダーのUPマークを上にして取り付け、上側のボルト(UPマーク側)から規定トルクで締め付けた後、下側のボルトを規定トルクで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。

トルク：1.2 N・m (1.2 kgf・m)



ホルダー L.ブレーキレバーブラケット



バックミラーを取り付けワイヤーハーネスの取り回しを行い、ワイヤーバンドを取り付けます。

株式会社 SPECIAL PARTS 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号
TEL 0721 25 1357 FAX 0721-24-5059
お問い合わせ専用ダイヤル 0721 25 8857
URL <http://www.takegawa.co.jp>